防災·環境委員会 事業計画

委員長 黒 田 健 祐

つくばの街は新住民の増加や市民のライフスタイルの多様化により、地域コミュニティーは、繋がりの希薄化という現状を抱えています。繋がりの希薄化は災害が発生した際に防災面において大きな問題です。また、つくば市は良好な住環境に恵まれており、これらを守っていくには私たち一人一人が繋がり、日々行動する事が大切です。それらを解決するためには、地域に住まう私たちが自ら考え、継続的な努力をしていく必要があるのです。

まず、地域の皆様が東日本大震災クラスの災害に見舞われた際どのように行動するかという点が重要であり、個々人がいざと言う時の備えを怠らず、有事に際し生き抜く為の知識を身につけ、正しい行動を行えるよう、防災意識を高める事業を推進致します。またその事業を通し個々人や地域のコミュニティーが「繋がる」機会を作ります。共に助け合う精神を醸成することにより、希薄化しているコミュニティーの繋がりの回復を図ります。環境に関しては、街を汚さない、自らの手できれいにするという市民の意識を高め、自ら参加して街をきれいにする体験をして頂く為、つくば市きれいなまちづくり実行委員会と共に環境美化運動を継続して推進して参ります。運動を通じて市民の皆様と共につくば市の住環境を守り、互いに協働する素晴らしさを感じて頂く機会を提供致します。そしてその活動を広く地域の皆様に周知致します。また、都市と自然の調和した、緑豊かなつくば市固有の優れた住環境・都市景観を感じてもらえる、「環境」を考える事業を展開することで私たちが如何に素晴らしい街に住んでいるかという事を再発見する機会を創出致します。

市民の皆様にとって、生活の中での地域コミュニティーの重要性と主体的な役割を果たす事がいかに大切であるかを身近に感じとってもらうことで、地域の絆が再生するのです。 その個々の力がさらなる先進都市へと導き、輝き続けるつくば市の未来に繋がるのです。

〔事業計画〕

- 1. 市民の防災意識向上に繋がる事業の開催
- 2. 行政と連携した自らが行動する環境保全に繋がる事業の開催
- 3. つくば環境美化運動の推進
- 4. つくば市きれいなまちづくり実行委員会との連携
- 5. 会員育成、拡大

予 算